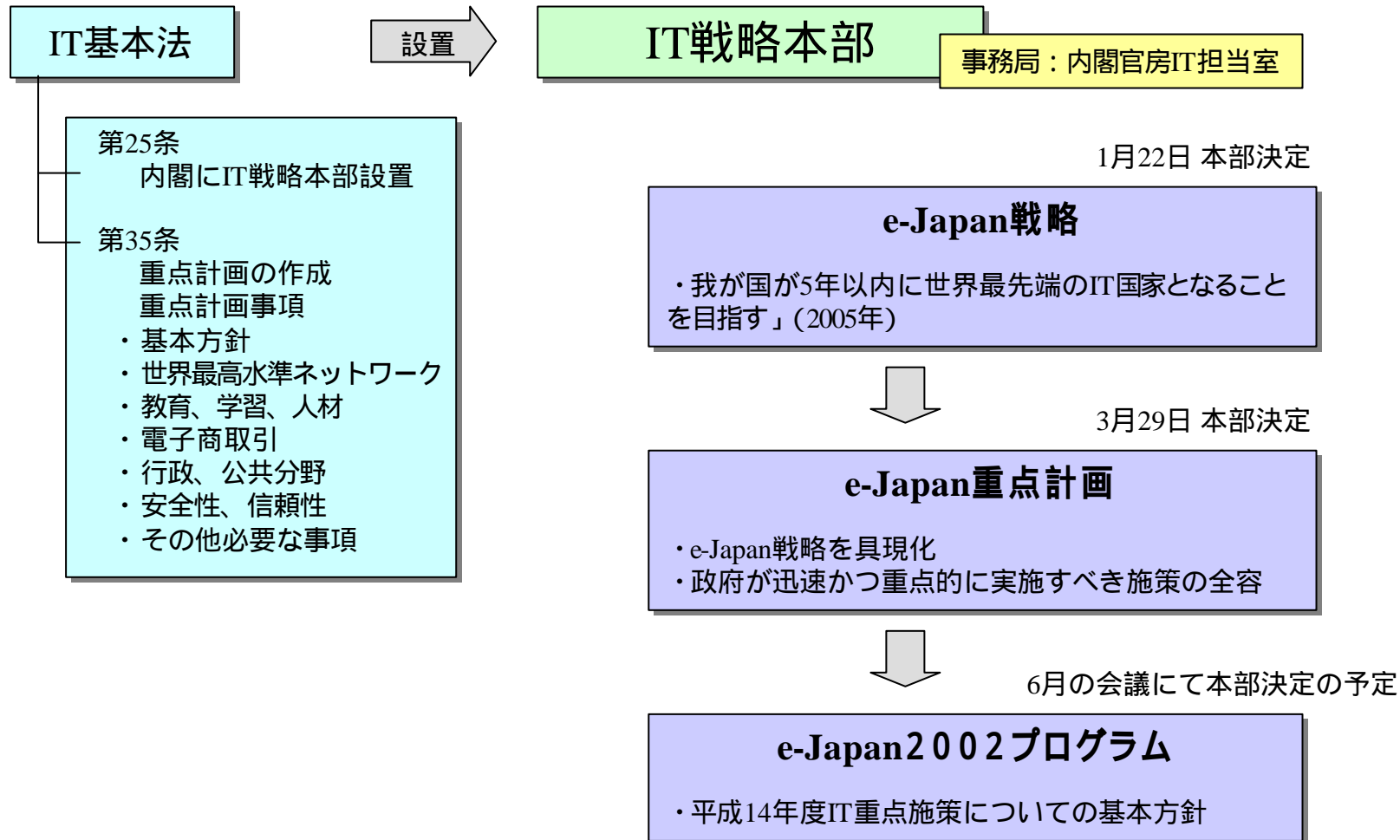


「e-Japan2002プログラム」の検討状況



e-Japan2002プログラム(案)

～平成14年度IT重点施策に関する基本方針～

6. 横断的な課題

上述の施策を推進するに当たっては、研究開発の推進、デジタル・ディバイドの是正、雇用問題への対応、国際的な協調及び貢献の推進、IT関連統計の整備・充実といった横断的な課題が存在することから、政府として、これらの課題についても積極的な対応を行っていくこととする。

(1) 研究開発の推進

総合科学技術会議において策定される情報通信分野の推進戦略に基づき、産業競争力強化と国民生活の利便性向上のため、産学官連携の下、使いやすく頼れる情報通信システムの構築に取り組む。具体的には、モバイル技術、光技術、デバイス技術等の我が国が強い分野を核とし、インターネット及びデータベースの高度化、デジタル・ディバイド解消等のための研究開発や、安全性・信頼性の高いデバイス、ソフトウェアを含むシステムの研究開発を行う。また、バイオインフォマティクス、量子情報通信等の融合的・萌芽的領域の研究開発を進めるとともに、研究開発の基盤となる領域である科学技術データベース、スーパーコンピュータ・ネットワーク、計算科学等を強化する。(検討中) 2